

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)の効果検証結果

申請区分	No	交付対象事業の名称	事業概要	R5年度 交付金 受入額	KPI(単位未満は四捨五入)						
					項目	R4実績	R5目標	R5実績			
市 単 独	1	憧れ誇りまつやまプロジェクト ～ライフステージ、ライフイベントに応じた若者の定住・Uターン促進による若者人口増加プロジェクト～ (R1～R5)	●若者プロジェクトチーム運営、アプリ等維持管理事業 ・地元大学生が地元企業に対するコンサルティングを実施 ●若者のUターン促進事業 ・オーダーメイド型の移住体感ツアーや婚活ツアーの実施や、移住フェアへの出展 ●若者の定住促進事業 ・フリーバーバーによるプロモーションの実施や、大学生防災士による「防災リーダークラブ」による防災教育などを実施	33,203千円	Uターンによる転入者数	1,562人	753人	1,624人			
					若者求職者のうち就業に至った人数	1,033人	948人	1,421人			
					ツアー等参加者数	230人	213人	213人			
					アンバサダー数	4,039人	12,000人	7,502人			
	2	産地競争力強化事業 (R1～R5)	●成長品目の事業規模拡大への取組 ・アボカド等の生産量拡大のための試験や、ユーカリの育苗体制の整備など ●流通販売促進の取組 ・トップセールスによるブランド商品のPRやSNS、ライブコマースなどを活用した積極的な情報発信	15,782千円	「まつやま農林水産物ブランド」産品等の取扱店舗数	637店	387店	696店			
					新たな圏域での販売促進活動による「まつやま農林水産物ブランド」産品の売上高	3,727千円	3,400千円	4,461千円			
					「松山アボカド」生産量	8,150kg	4,100kg	4,100kg			
					市内消費者が地元産の農林水産物を利用する割合	61%	49%	73%			
	3	「ことば」を軸とした文化芸術による関係人口拡大事業 (R2～R6)	●文化的なまちを推進する取組 ・2020年に応募された「ことば」の活用や、シンポジウム等を実施 ●関係人口を拡大する取組 ・「俳句ポスト365」の運営や、俳句甲子園全国大会を実施 ●民間主導のまちづくり ・市民参加型学習プログラム「アーバンデザイン・スマートシティスクール松山」を開講	40,007千円	松山市への移住者数	2,787人	418人	2,994人			
					俳句甲子園全国大会のために松山を訪れたOBOGの数	103人	41人	77人			
					「ことばのちから」や「松山アボカド」のイベント参加者数	4,408人	4,990人	2,227人			
	4	多様な人材活用による仕事づくり推進事業 (R2～R6)	●都市部の複業人材等を活用した人手不足対策支援 ・都市部の副業人材と市内企業のマッチングプログラムをオンライン中心で実施 ●短時間勤務を活用した企業労務改善事業 ・松山しごと創造センターで、創業予定者や企業経営者等を対象に経営課題の解決や戦略による打開策の相談を実施	7,500千円	事業を通じてのマッチング人数(関係人口)	44人	50人	59人			
					労務改善を実施した企業数	16社	24社	23社			
	5	第2のふるさと、新しい人の流れ創出事業 (R3～R7)	●グリーンスローモビリティ活用事業 ・グリーンスローモビリティを観光客等へ貸出し、移動の脱炭素化、観光振興につなげた ・ソーラーカーポートで発電した再生電力の一部をグリーン電力証書化 ●観光産業の高付加価値化と自立性を実現するプラットフォームを支援 ・地域課題の解決等に向けた活動を行うプラットフォーム(SDGs推進協議会)を支援 ●サステナブルツーリズム推進事業 ・民間企業とタイアップし、自然体験や食体験を通したSDGs旅行商品を販売・PRするなど、SDGsを核とした体験型の修学旅行や周遊観光を促進し、滞在時間と観光消費額を拡大	31,457千円	サステナブルツーリズムの利用者数	前年度+11,278人 (単年利用者:27,401人)	前年度+3,000人	前年度+5,124人 (単年利用者:22,277人)			
					サステナブルツーリズムの利用者のうち、地方への移住又は通学に興味を持った割合	前年度+8.7% (単年割合:23.1%)	前年度+8%	前年度+4.7% (単年割合:18.4%)			
					ほしふるテラス姫ヶ浜の利用者数	前年度+1,771人 (単年利用者:3,716人)	前年度+200人	前年度+258人 (単年利用者:3,974人)			
					グリーンスローモビリティの走行距離	前年度+2,962km (単年走行距離:5,032km)	前年度+1,500km	前年度+1,787km (単年走行距離:6,819km)			
県 広 域 連 携	6	スゴ技、すごモノを世界へ売り込む愛媛の営業推進事業 (R1～R5)	●松山港振興事業 ・松山港の機能強化と地域経済の活性化のため、松山港利用促進協議会が、貨物量の取り扱いが増加している事業所等を補助	570千円	県関与年間成約額	No 6～7の事業は 愛媛県提出事業のため、 KPIの進捗管理は 行っておりません。					
					商談会・フェア開催(参加)件数						
					商談会・フェア参加企業数						
	7	デジタル人材の教育・育成・誘致と産業のDXによる本県産業の稼ぐ力強化プロジェクト (R4～R6)	●高度デジタル人材シェアリング事業 ・デジタル人材を県内市町間でシェアリングし専門性の高い支援等を受けた ●デジタルデバйд対策事業 ・デジタルデバйдの解消のため、スマホ相談窓口の設置やスマホ教室の開催	2,042千円	本事業を通じたデジタル人材の教育・育成・誘致者数						
					本事業を通じたデジタル人材の移住者数						
		令和5年度交付金受入合計額	130,561千円								